≪令和4年度 児童発達支援事業 事業経過報告≫

① 支援内容を明確に伝え、保護者と共通認識を図る

親子療育からの利用開始は継続し、活動を通じて利用児がどのような力を育てるための支援をするのか等を保護者と共有するように努めている。また、今年度は単独療育に移行されたクラスに関しても、親子療育を行い、当日の様子を見ていただくと共に、日頃の療育の取り組みを具体的に伝えることが出来た。

療育の様子についても、職員が保護者へ対面で様子を報告することの必要性を伝え、保護者による送 迎等、直接伝えられる機会づくりに繋げた。対面のやり取りが出来ない時にも、写真を添えた連絡ノー トによる報告により、利用児の取組む様子や、支援内容について保護者と共有できるようにしている。

② 関係機関との連携

市の相談事業や医療機関受診の同席をはじめ、個々に関係機関とは連携を行っている。

今年度は上半期に並行通園先での利用児の様子を参観し、各園所との情報共有の場を持った。互いに 顔を合わせての情報共有は、子どもの課題や発達支援の方向性の確認する場として有効であり、次年度 はさらに回数を増やして実施し、情報共有を図っていきたい。五者面談においても、あらかじめ並行通 園先と面談の目的を共有する機会を持ち、活動の設定等の協力を得て、行うことが出来た。

また、南丹市遊びの教室(こぐまっこ)の場に職員のスキル向上と連携の機会として参加し、今後療育へとなる子どもや保護者が安心してつくし園の利用に繋げることが出来ている。

そして、就学に向けては、年長児を主対象として情報発信を家族会主催で行っている。就学先の選択に関わる情報や、児童が利用する可能性のある保護者の就労支援、障がい児福祉サービスについて、社会教育課・社会福祉課・各放課後等デイサービスの協力のもと、利用目的や必要な手続き、事業所の紹介等の情報発信を行った。今年度も、就学後に途切れることなく支援ができる体制を整えておくため、社会福祉課との連携を図っているところである。

③ 迅速かつ丁寧な対応ができるための体制づくり

昨年に課題として捉えた、利用児の課題や保護者のニーズに適切に対応していくための職員育成に関しては、上半期はケース検討やビデオによる振り返り等、定期的な内部研修を行った。同時に子育て発達支援センターの協力を得て学習会の開催・療育への助言や、外部機関の研修会に参加する等により、職員の学びの場の確保に努めている。今は実践的な研修・経験と講義などの知識を深める研修を組み合わせていきながら、少しずつ発達支援の理解に結び付けている段階である。引き続き、長期的な計画のもと段階的に育成する必要があると感じている。

また、家族の在り方や発達をはじめ、さまざまな社会が変化していく中で、子どもたちが将来必要とする力をつけるためにつくし園が担う支援について、職員の専門性をどのように育てていくべきなのかを実践しながら探っている。

④ 地域に根ざした事業所

園だよりを各家庭、関係機関、川辺地域に配布し、つくし園での活動について周知するべく広報を継続している。また、同じく活動の周知を目的としてつくし園公開を計画していたが、新型コロナの感染拡大により開催を中止した。

10 月に開催された川辺地域の福祉まつりに声をかけていただき、子どもたちが作った作品の展示など、つくし園についてついて知ってもらう機会が得られた。

① 通所の状況・活動の状況等

(1) 通所状況 (今年度の数値は 令和4年12月末現在)

年度	登録児数	利用実人数	延べ利用数	1日平均
前年度	57人	57人	1,304人	9.6人
今年度	62人	62人	1,487人	8. 5人

(2) 送迎利用児状況 (今年度の数値は 令和4年12月末現在)

左座	療育支援輸送事業(人)				つくし園送迎(人)					
年度	園部	八木	日吉	美山	合計	園部	八木	日吉	美山	合計
前年度	1 6	4	2	6	2 8	4	1	2	0	6
今年度	1 8	3	1	4	2 6	2	1	0	0	3

(3) 主な活動状況

開催日	内 容	場所
4月 2日	家族の会総会(中止)	
6月 3日	家族の会交流会 ぶどうの木 菅生先生との懇談会 保護者 12名参加	旧川辺小学校 ランチルーム
6月27日~ 7月 8日 (水曜日除く8日間)	親子療育・参観	つくし園 ぶどうルーム
5月13日 5月17日 6月2日 5月19日 5月23日 6月7日 5月27日 5月31日 6月16日	並行通園先訪問連携 ・ 胡麻保育所 ・ 八木中央幼児学園 ・ みやまこども園 ・ 園部保育所 ・ 園部幼稚園 ・ 八木東幼児学園 ・ 城南保育所	各並行通園先
7月 12日	家族の会交流会 つくし園保護者OBとの懇談会 保護者 11名参加	旧川辺小学校 ランチルーム
9月16日	家族の会交流会 放課後の過ごし方 協力機関 南丹市社会福祉課 南丹市社会教育課 ぶどうの木(ぶどう畑) わいわいプラス園部教室 はぴねすデイサービスセンター よつば(当日不参加) 保護者 16名参加	旧川辺小学校 ランチルーム
9月	だんない交流会 芋ほり (中止)	

10月16日	家族の会交流会 利用児全員お楽しみ会(中止)	
11月 7日~11日 (水曜日除く4日間)	年長児外出活動(往復) 船岡駅発 (電車) \$ 園部駅 \$ 亀岡駅 ※コロナ感染拡大予防のため ・ 外出活動の参加の有無を事前に保護者に確認 ・ 年中児・年長児対象を年長児のみに変更。	亀岡駅前かめきたサンガ広場サンガスタジアム

(4) 会議の状況

開催日	内 容	場所
4月 1日 4月14日 4月28日 5月12日 6月 1日 9月26日 11月 4日	職員会議 ・行事の確認・体制等の確認 ・各関係機関との連携報告 ・利用児に関する職員間の情報共有	つくし園 職員室
療育利用希望者に応じて連携	療育連携会議(社会福祉課・保健医療課・つくし園)	子育で発達支援センター
5月26日	南丹市子育て発達支援センター 運営委員会	市役所4号庁舎
8月12日	後期療育連携会議 (社会福祉課・保健医療課・つくし園)	子育て発達支援センター

(5) 主な職員研修

	開催日	内 容	参加
4月 7日 4月28日 5月26日 8月 4日	4月21日 5月19日 7月21日	職員内部研修	延べ43名
5月12日 6月23日		作業療法士による勉強会 アドバイザー:南丹市子育て発達支援センター職員	延べ15名
4月21日 6月2日 7月28日 9月22日 11月1日	5月12日 5月26日 6月23日 7月 7日 8月 4日 8月18日 10月 6日 10月20日 12月 8日 12月22日	実践研修(こぐまっこ)	1人
6月19日 8月21日 10月23日	7月24日 9月25日	発達保障学校 発達入門コース	1名

6月 2日 7月 7日 8月 5日	福祉職員キャリアアップ研修(初任者)	1名
7月 8日 (ZOOM)	新任職員向け虐待防止研修	1名
7月24日 8月21日	こころもからだもはずむわくわく遊び講座	2名
7月28日 9月 6日 11月11日	市町村社協新任職員研修	1名
8月 8日	ペアレントメンター フォローアップ研修	1名
9月 3日	花ノ木医療福祉センター 情報発信事業 発達障害の理解と支援	4名
10月20日	京都府障害者虐待防止・権利擁護研修(管理者)	1名
10月26日	京都府SSC主催 秋の研修会 心理的課題と発達課題とを併せ持つ子どもへの理解 と支援	1名
11月11日	法人内虐待防止研修	5名
11月24日 11月25日	福祉職員キャリアアップ研修(管理者)	1名
12月13日	障害福祉事業所の業務継続計画に関する研修	2名